

令和5年度 法友倶楽部 法曹交流委員会・研修委員会（第6回）議事録

文責：竹田 仁

日 時： 令和5年10月24日（火）12時00分～13時00分

開催方法： リアルとZoomを併用

出席者： 本元宏和，北野陽子，山田敬子，土居正人，中塚雄太，入江祥大，菱田優，
竹田仁（順不同、敬称略）

【審議事項】

第1 諸橋弁護士の研修について

1 謝礼について

他会の弁護士であることから，謝礼は5万円とすることとなった。

また，東京から来ていただくため，往復の交通費（新幹線代）及び宿泊費として，5万円をお支払いすることとなった。

以上について，幹事長の了解をとることとなった。

2 研修のタイトルについて

幹事長より，研修のタイトルとして，「元ヤクザ」という表現は刺激が強いのではないかとの指摘があったことが共有された。

また，幹事長からは，「元暴弁護士に学ぶ～真の更正を目指して～」というタイトルを提案されたことが共有された。

「元やくざ」という表現については，朝日新聞の記事にも用いられていたことや，「やくざ」というワードにキャッチーさがあるため，ワードを変えてしまうのは研修の趣旨から外れるのではないかとの意見が出た一方，弁護士会としての研修であることや，刺激が強いと感じる人が一定数いるとの意見も出たため，別のタイトルを検討することとなった。

その中で，「元暴」「元組員」など別の表現にすることや，タイトルは「異色の経歴弁護士」としておき，本文に元ヤクザであることを記載する方法などが検討されたが，今回の研修の趣旨を抜き出し，「被疑者・被告人の目から見た望ましい刑事弁護とは？」というタイトルとすることとなった。

第2 NPOコラボ企画について

中塚委員より，企画の詳細が確認された。

日程 令和5年1月24日

時間 午後6時から午後8時にしようという話になっているが異論はないかとの意見を求められたが，特段の意義は出なかった。

場所 会館 1205号室

定員 42名

開催方法 リアルとウェブの併用

タイトル シンプルなものになりそう

内容 信託業務を取り扱ったことがない弁護士向けのもの

打合せの予定 令和5年11月9日、本元委員長及び中塚委員が参加予定

打合せ内容 信託のガイドラインについて説明いただく

信託の実務（書籍，団体，報酬等）についてお話いただく

法律的な難しい内容ではなく，実務の話をしていただく

その他，委員から，相続絡みで信託について聞かれることがあるので，家族信託のことや，相続税対策になるかどうかなどについて話してほしいとの意見が出た。

チラシ 中塚委員において作成

報酬 NPOでは，3万か5万かという話が出ている

他会派なので3万円ではないかとの意見が出た

懇親会のお店 参加人数が分からないと予約ができないため参加者を募ってからか決定することとした。

懇親会の費用 講師は無料。あとは当日の参加者で支払う

第3 事前修習について

委員長より受験生に聞いてみたところ，ニーズはある様子とのことが共有された。また，青法協でも事前修習が実施されていることが共有された。

委員長の考えとしては，法友の中で10事務所ほど，年明け1月下旬から2月の間で1日～3日程度で実施できないかとの考えが示された。

受け入れる事務所について，出席していた委員に受け入れ可能かが確認された。一部の委員については，受け入れ可能な事務所もあるようであったが，中にはキャパシティの問題で受け入れが難しい事務所もあった。

第4 ベテランと若手との交流について

歴代幹事長での集まりの際に，ベテラン弁護士と若手弁護士の交流の機会が乏しいため，法曹交流として，何かできないかとの意見があったことが共有された。

今回は時間がないため，次回以降検討することになった。

第5 次回委員会開催予定

令和5年11月20日（月）12時～13時

以上